

令和7年度 次世代創出PBL推進事業  
**実施報告書【地域創造推進実践校用】**

学校番号	27
学校名	富山県立高岡商業高等学校

重点課題	地域資源を活用した課題の発見解決力・ビジネス実践力の育成	
課題設定の趣旨	本校のグランドデザインでは、コミュニケーション能力やマナー、協調性、行動力を備えた社会人基礎力を身につけ、地域の未来を担う人材の育成を掲げている。そのために、地域社会の活性化に目を向け、他者と協働的に関わりながら、主体的に行動できる能力を養う。	
中長期ビジョンを実現するための今後の重点事項	商業科目で身につけた知識や技術を基に、地域社会との協働活動を通じて、ビジネスに関する課題を発見し、創造的に解決策を探究する機会を提供している。そのための方策として、次の3点を掲げている。 1. ビジネス科目と関連付けて、学校行事を通して地域と連携した学習に取り組む。(模擬株式会社、カリキュラム・マネジメント) 2. 地域社会の活性化に向けた取り組みを、教科内容や教育活動、進路実現と関連付ける。(観光ビジネス、課題研究) 3. 地元事業所との連携・協働活動を通じて、商品開発やビジネス学習の実践を行う。(商品開発と流通、課題研究)	
実施内容 (具体的に記入する)	1 カリキュラム・マネジメントに関する校内組織の構築 ・地域社会や産業界との連携した特色・魅力ある教育活動の実施を行った。 ・課題研究において、模擬株式会社の運営、商品開発、及び従来の商品の改良・販売に関する計画を策定した。 ・高岡市内を中心に行われる各種行事やイベントで販売活動を行い、生徒が主体となって、イベント主催者や事業者への依頼から販売商品の選定、販売、会計報告までを行った。 ・生徒が主体となり、地元企業にアポイントをとり、協力依頼をし、オリジナル商品の開発から販売までを行った。 ・「14歳の挑戦」に向けた中学生向けビジネスマナー講座を実施するため、外部講師を招聘してビジネスマナーやプレゼン方法について指導を受ける。また、近隣中学校3校にて講座を実施した。 ・市内中学校の生徒に対し、商品開発に関する経験や注意すべき点などの意見交換を行った。 2 模擬株式会社を活用し地元商店街と連携したビジネス実践活動の実施 ・地域の小売商と連携し、クラス単位で実際に店舗を運営することで、商品開発からブース設計、販売活動、決算に至るまで、ビジネスに関する課題を認識し、その解決に向けて学んだ知識を活かす取り組みを行った。 3 地域社会の活性化と商業科目との連携 ・本校公式インスタグラムを開設し、生徒が告知動画を作成するなど、地域との連携に関する取り組みや成果を積極的に発信した。 ・富山大学との連携による地域活性化に関する研究プレゼンテーションを年間を通じて実施した。 ・地元観光協会との連携により、観光ガイドマップの作成を行った。 ・課題研究報告会や模擬株式会社営業報告書を作成し、成果を公表した。	
取組の成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	・地域の小売商と連携して店舗運営をすることで、商品開発、在庫管理、会計処理といった「商売のリアル」を実践することができた。その過程で、授業で学んだ知識と実際の店舗運営で必要なスキルを往還する、商業高校ならではの独自カリキュラムを確立することができ、知識を実践的なビジネススキルに深化できた。 ・外部講師から学んだビジネスマナーやプレゼン技術を、中学生への指導を通じて「教わる」側から「教える」側に視点が変ることにより学びの深化が図られ、自らのスキルとして定着することができた。 ・企業へのアポ取りや交渉を自ら行うことで、ゼロから物事を動かす実行力が身についた。 ・運営上のトラブルや課題も発生したが、これまでの知識や経験を活用して解決策を見出す思考習慣がついた。 ・高校生の柔軟な発想や視点による新商品開発や観光マップ作成により、地域の魅力再発見や観光振興に寄与した。 ・将来の地域産業を支える人材(地元就職への関心層)を、地元企業が教育に参画することで育成する機会を創出した。	
対象者(学年・人数など)	本校生徒 545名(1学年168名・2学年193名・3学年184名)	
実施実績	4月	1.学校行事を鑑みたカリキュラムマネジメントの設計、地域中学校とのビジネスマナー講習の調整 2.関係諸機関との連絡・申請等
	5月	1.中学生向けビジネスマナー講座の計画と実施 2.地域事業所との協働による商品開発に関する意見交換
	6月	2.地域事業所との協働による商品開発・販売取扱商品の検討 3.Webページでの発信
	7月	1.地域中学校との商品開発に関する意見交換会の実施 2.地域事業所との協働による商品開発・販売計画の策定 3.Webページでの発信
	8月	2.関係諸機関との連絡・申請等
	9月	2.地域事業所との協働によるイベント(販売実習)の実施、商工会議所との協働活動による地域観光ガイドマップの計画 3.Webページでの発信
	10月	2.イベント(販売実習)会計帳簿の作成、商工会議所との協働活動による地域観光状況把握 3.Webページでの発信
	11月	2.商工会議所との協働活動による地域観光ガイドマップの設計 3.Webページでの発信
	12月	2.商工会議所との協働活動による地域観光ガイドマップの作成 3.フィードバック、実施状況や成果等の作成
	1月	3.フィードバック、課題研究による成果等の発表および報告書による公表
	2月	3.フィードバック、課題研究による成果等の発表および報告書による公表
	3月	3.観光ガイドマップの印刷・配布